

消 防 団



1 歴代消防組頭・警防団長・消防団長

(令和7年4月1日現在)

代	氏 名	期 間		備 考
		自	至	
1	櫛 山 亮 則	大 正 9 年 7 月 6 日	昭 和 14 年 5 月 25 日	鹿児島県消防議会委員
2	川 畑 孝 市	昭 和 14 年 5 月 25 日	昭 和 26 年 9 月 30 日	鹿児島県消防協会理事
3	寺 田 藤 吉	昭 和 26 年 10 月 1 日	昭 和 34 年 3 月 31 日	
4	宮 原 剛	昭 和 34 年 4 月 1 日	昭 和 38 年 3 月 31 日	
5	東 賢 吉	昭 和 38 年 4 月 1 日	昭 和 41 年 2 月 10 日	
6	浜 畑 熊 則	昭 和 41 年 2 月 11 日	昭 和 46 年 3 月 31 日	鹿児島県消防協会常議員
7	鵜 飼 直 忠	昭 和 46 年 4 月 1 日	昭 和 50 年 2 月 3 日	2月4日～4月14日団長不在
8	松 山 一 男	昭 和 50 年 4 月 15 日	昭 和 58 年 5 月 22 日	鹿児島県消防協会理事 (S55. 4. 1～S57. 3. 31)
9	池 松 秋 男	昭 和 58 年 5 月 23 日	平 成 3 年 5 月 25 日	鹿児島県消防協会常議員
10	井 川 直 行	平 成 3 年 5 月 25 日	平 成 7 年 4 月 30 日	鹿児島県消防協会常議員
11	森 山 政 幸	平 成 7 年 5 月 1 日	平 成 19 年 3 月 31 日	鹿児島県消防協会常議員
12	川 畑 安 正	平 成 19 年 4 月 1 日	令 和 5 年 3 月 31 日	鹿児島県消防協会評議員
13	田 村 眞 一	令 和 5 年 4 月 1 日	在 任 中	鹿児島県消防協会評議員

2 垂水市消防団の出動区分

(1) 第1次出動

(ア) 地元分団 消防車両及び小型動力ポンプ

(イ) 連絡 地元サイレン吹鳴

(2) 第2次出動

(ア) 応援出動を命じた分団の消防車両

(イ) 連絡 応援分団に対しては、電話、その他の方法で連絡応援分団のサイレンの吹鳴

(3) 第3次出動

(ア) 全分団の消防車両並びに小型動力ポンプ隣接市町村応援消防隊

(イ) 連絡 電話等及びサイレン吹鳴

3 災害時消防団配置

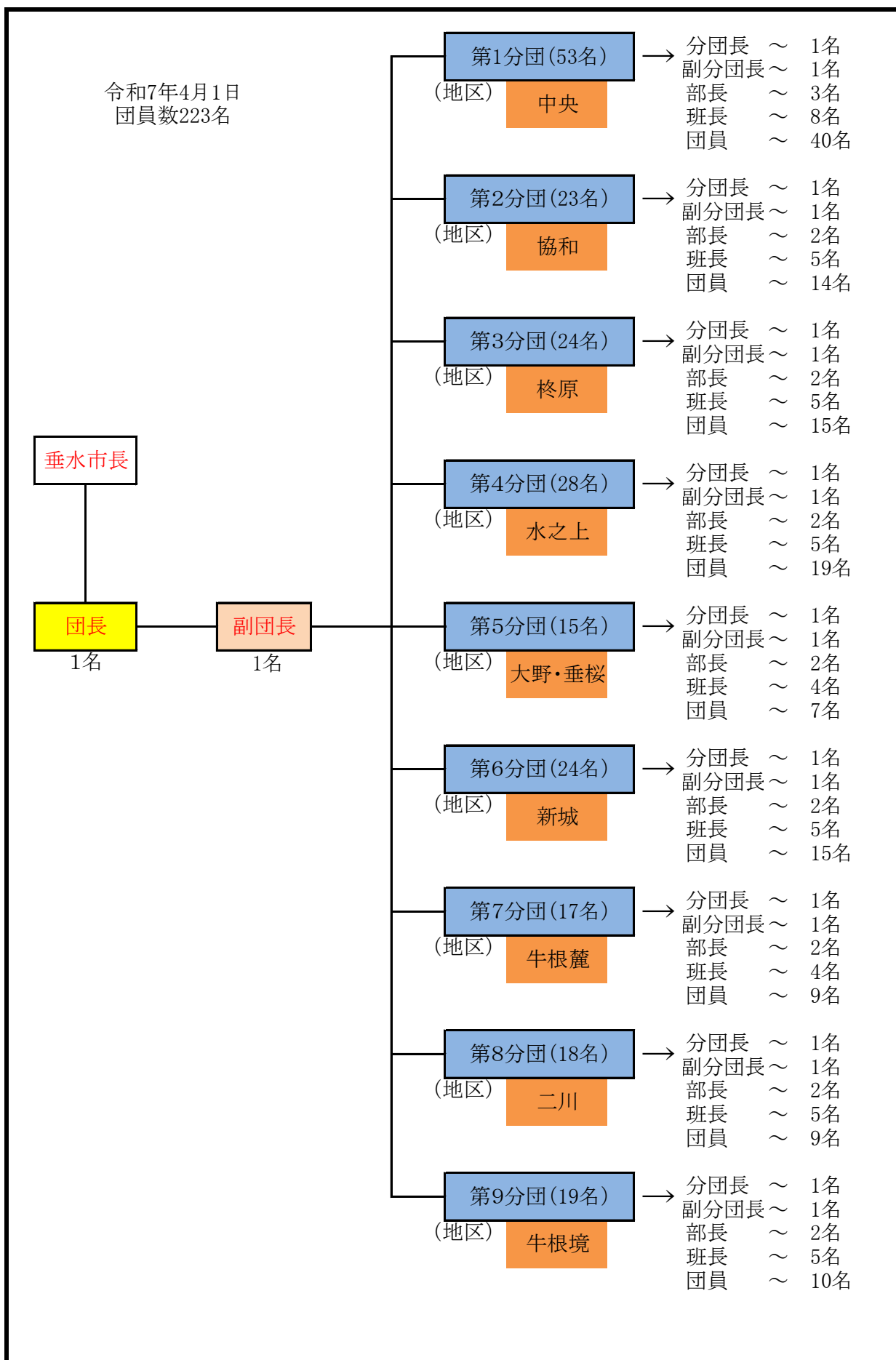
一次配備 団長・副団長 地元分団待機

二次配備 団長・副団長 消防本部待機

(令和7年4月1日現在)

					一次配備	二次配備	三次配備
分団名	定員	現団員数	部長以上	班長	正・副機関員 部長以上	一次に班長	全団員
1分団	70	53	5	8	7	15	全団員
2分団	34	23	4	5	6	11	〃
3分団	31	24	4	5	6	11	〃
4分団	32	28	4	5	6	11	〃
5分団	21	15	4	4	6	10	〃
6分団	36	24	4	5	6	11	〃
7分団	25	17	4	4	6	10	〃
8分団	30	18	4	5	6	11	〃
9分団	30	19	4	5	6	11	〃

4 垂水市消防団編成表



5 分団別消防ポンプ自動車

(令和7年4月1日現在)

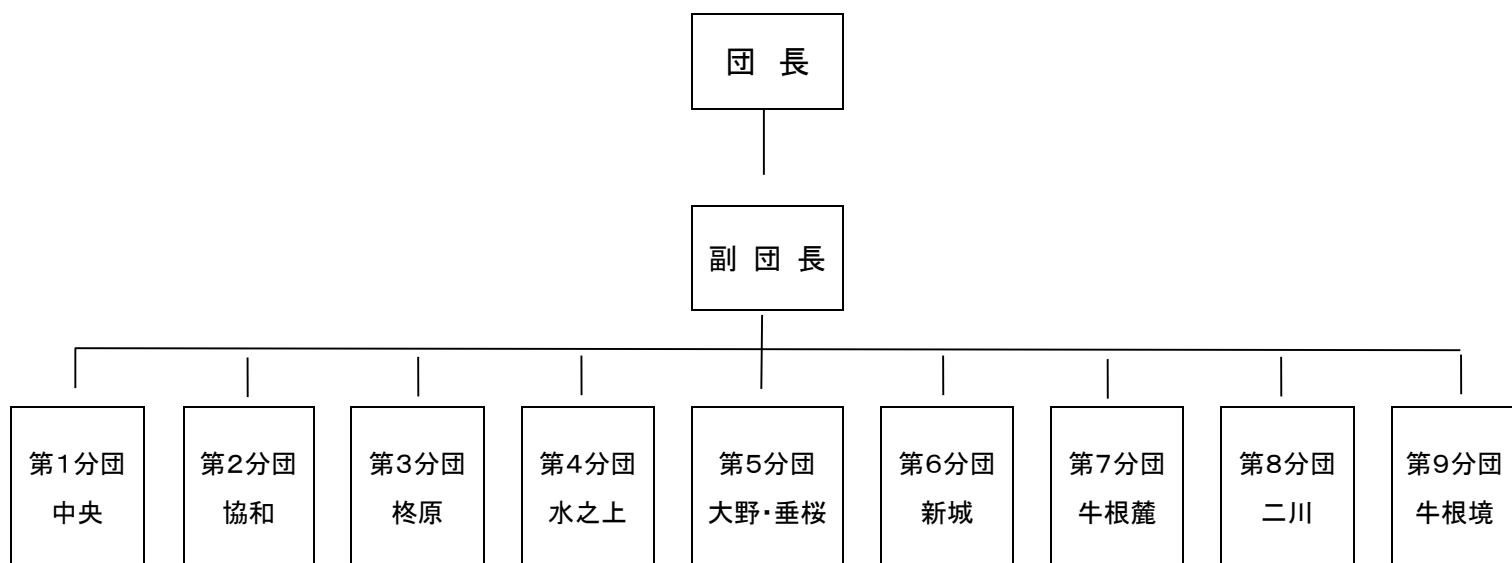
配 置	車 両 名	車 種	車 両 年 式	排気量(cc)	ポンプ形式及び構造	ポンプ級別
消 防 団	第1分団車	日 野	H24年11月	4,000	GMいちほら高圧 バランスタービンポンプ	A2
	第2分団車	日 野	H27年2月	4,000	日機高圧2段バランス タービンポンプ	A2
	第3分団車	日 野	H20年10月	4,000	モリタ高圧2段バランス タービンポンプ	A2
	第4分団車	日 野	H23年3月	4,000	日機高圧2段バランス タービンポンプ	A2
	第5分団車(大野)	トヨタ	H28年11月	4,000	水槽付小型 ポンプ積載車	-
	第5分団車(垂桜)	日 産	H4年11月	4,160	小川高圧2段バランス タービンポンプ	A2
	第6分団車	日 野	H26年11月	4,000	日機高圧2段バランス タービンポンプ	A2
	第7分団車	日 野	H25年11月	4,000	モリタインデューサー付1段 ポリュームアルミポンプ	A2
	第8分団車	日 野	H24年11月	4,000	GMいちほら高圧 バランスタービンポンプ	A2
	第9分団車	日 野	H23年3月	4,000	日機高圧バランス タービンポンプ	A2

6 分団別小型動力ポンプ

(令和7年4月1日現在)

分 団	配 置 場 所	機種	購入年月
第1分団	浜平器材庫	トーハツ	H25年7月
第2分団	第2分団車庫	シバウラ	H26年11月
第3分団	第3分団車庫	シバウラ	R3年9月
第4分団	第4分団車庫	シバウラ	R4年11月
第5分団	第5分団車庫(大野)	トーハツ	H28年11月
〃	第5分団車庫(垂桜)	シバウラ	H21年8月
第6分団	第6分団車庫	ラビット	H15年12月
第7分団	辺田器材庫	トーハツ	H27年8月
第8分団	中浜器材庫	トーハツ	H16年6月
〃	深港器材庫	ラビット	H12年12月
第9分団	第9分団車庫	シバウラ	H30年10月

7 垂水市消防団現勢



(令和7年4月1日現在)

地区別 区分		団 長	副 団 長	第 1 分 団 (中 央)	第 2 分 団 (協 和)	第 3 分 団 (柊 原)	第 4 分 団 (水 之 上)	第 5 分 団 (大 野・ 垂 桜)	第 6 分 団 (新 城)	第 7 分 団 (牛 根 麓)	第 8 分 団 (二 川)	第 9 分 団 (牛 根 境)	合 計
人 員	条例定数	1	1	70	34	31	32	21	36	25	30	30	311
	実員数 () 内は女性団員	1	1	53 (7)	23 (1)	24 (1)	28 (6)	15 (1)	24 (2)	17 (1)	18 (1)	19 (1)	223
機 械	消防ポンプ 自動車			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	小型ポンプ 積載車							1					1
	小型ポンプ			1	1	1	1	2	1	1	2	1	11

8 階級別団員数

(令和7年4月1日現在)

地区別 階級	団 長	副 団 長	第 1 分 団 (中央)	第 2 分 団 (協和)	第 3 分 団 (柊原)	第 4 分 団 (水之上)	第 5 分 団 (大野・垂桜)	第 6 分 団 (新城)	第 7 分 団 (牛根麓)	第 8 分 団 (二川)	第 9 分 団 (牛根境)	合 計
団 長	1											1
副 団 長		1										1
分 団 長			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
副分団長			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
部 長			3	2	2	2	2	2	2	2	2	19
班 長			8	5	5	5	4	5	4	5	5	46
団 員			40	14	15	19	7	15	9	9	10	138
合 計	1	1	53	23	24	28	15	24	17	18	19	223

9 勤続年数別団員数

(令和7年4月1日現在)

年数 階級	5 年 未満	5 ～ 10 年 未満	10 ～ 15 年 未満	15 ～ 20 年 未満	20 ～ 25 年 未満	25 ～ 30 年 未満	30 年 以上	人員計	平均年数
団 長							1	1	41.0
副 団 長							1	1	41.0
分 団 長						4	5	9	33.8
副分団長				3		1	5	9	29.4
部 長			2	2	2	4	9	19	27.2
班 長		5	16	9	6	5	5	46	17.7
団 員	35	56	23	12	5	5	2	138	8.8
合 計	35	61	41	26	13	19	28	223	198.9

※平均年数にあつては、小数点第2位を四捨五入している。

1 0 年齢別団員数

(令和7年4月1日現在)

年齢 階級	21 歳 未満	21～ 25 歳	26～ 30 歳	31～ 35 歳	36～ 40 歳	41～ 45 歳	46～ 50 歳	51～ 55 歳	56～ 60 歳	61 歳 以上	人員計	平均 年齢
団 長										1	1	69.0
副 団 長										1	1	71.0
分団長									1	8	9	65.7
副分団長					1	1			1	6	9	59.2
部 長					1	1		1	3	13	19	62.1
班 長		1	1		2	4	14	9	7	8	46	51.5
団 員	4	5	8	13	26	34	15	7	9	17	138	43.9
合 計	4	6	9	13	30	40	29	17	21	54	223	48.8

※平均年齢にあつては、小数点第2位を四捨五入している。

1 1 消防団出動状況

(令和6年度中)

区分 地区別	火災		風水害		演習 訓練		広報 指導		特別 警戒		その他 (会議・研修等)		合計	
	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員
団 長					4	4			2	2	5	5	11	11
副 団 長	3	3			2	2	1	1	2	2	4	4	12	12
第1分団(中央)	3	23	2	2	13	77	7	19	7	59	12	58	44	238
第2分団(協和)			2	2	16	72	6	10	7	22	10	25	41	131
第3分団(柊原)	1	1	2	2	22	198	5	12	7	30	6	35	43	278
第4分団(水之上)	1	10	2	2	19	107	6	22	7	40	8	35	43	216
第5分団(大野・垂桜)			2	2	8	30	5	12	8	26	4	17	27	87
第6分団(新城)	1	3	2	2	17	87	6	16	7	34	7	23	40	165
第7分団(牛根麓)			2	2	16	97	5	12	7	20	9	32	39	163
第8分団(二川)	1	1	2	2	10	61	5	10	8	23	5	19	31	116
第9分団(牛根境)			2	2	20	153	5	10	8	21	6	26	41	212
合 計	10	41	18	18	147	888	51	124	70	279	76	279	372	1629

1 2 消防団員教養状況

(令和7年4月1日現在)

年度 種別		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	
県 消 防 学 校	基 礎 教 育		6	5	6	6	7	6	6	6	6	6	6	10	11	15		4	10	7	6	
	機 関 科				2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	3	2			3	4	3	
	初 級 幹 部 科			4	2	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	1		2	2	2	4	
	中 級 幹 部 科																					
	指 導 員 科																					
	指揮幹部科	現場指揮											1	1	1	2	2	2	2	1	2	2
		分団指揮											1	1	1	2	2	2	2	2	2	0
合 計			6	9	10	10	10	9	9	10	10	10	12	12	16	20	22	4	10	18	17	15

※令和2年度の学校入校については、新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策により大半が中止となったもの。

1 3 消防団員の報酬及び手当

(1) 消防団員の報酬 (年額)

階 級	報 酬 額
団 長	140,000 円
副 団 長	95,000 円
分 団 長	73,000 円
副 分 団 長	52,500 円
部 長	45,000 円
班 長	42,500 円
団 員	40,500 円

(令和7年4月1日現在)

(2) 出動報酬及び技術報酬

区分	災害 (水火災 又は地震等) (1 日)	警戒、訓練等 (1 日)	会議、研修、 広報等 (1 日)	機関員技術報酬 (年額)		
				自動車 正機関員	自動車 副機関員	小型ポンプ 機関員
支給額	8,000 円	4,500 円	4,000 円	20,000 円	5,000 円	3,000 円